

News Release

報道関係各位

2025 年 9 月 11 日

株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン
株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン信託
三井住友信託銀行株式会社
SocioFuture 株式会社

「大相続時代における複雑な相続手続きの円滑化」を目的とした 協業の検討開始のお知らせ

株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：成宮 正一郎／証券コード：6093／以下「EAJ」）、その子会社である株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン信託（本社：東京都千代田区／代表取締役：今中 弘明／以下「EAJ 信託」）、三井住友信託銀行株式会社（東京都千代田区、取締役社長：大山 一也、以下「三井住友信託銀行」）および SocioFuture 株式会社（東京都港区、代表取締役 社長執行役員：菅原 彰彦、以下「SocioFuture」）は、2025 年 9 月 11 日より、IT を活用した相続手続きの円滑化を目的とした協業検討を開始しました。金融機関への負担が多い相続手続業務に関して、業務効率化を図るとともに、受付窓口の一本化や関連するサービスの開発・提供も検討し、金融機関並びに相続人の利便性の向上にも貢献してまいります。



高齢化が進む日本では、2024 年に年間死亡者数（被相続人数）が過去最多の 160 万人^{※1}を記録し、今や「大相続時代」を迎えているといわれる中、相続手続きを行う金融機関にとって IT 活用などによる業務効率化は喫緊の課題となっています。

こうした背景から、相続手続きに関する豊富なノウハウと実績を有する三井住友信託銀行と、多数の金融機関より業務受託し、共同業務システムの開発及び運営の実績を持つ SocioFuture、そして、専門性の高い相続関連手続きのデジタル化・自動化を推進する EAJ/EAJ 信託が、知見・ノウハウなどを持ち寄り、金融機関の業務効率化の実現を目指します。また、金融機関だけでなく、実際に相続手続きを行う相続人にとっても負担軽減となるよう、受付窓口の一本化や関連するサービスの開発・提供の検討を進め、「複雑な相続手続きの円滑化」の実現を目指します。

検討中の協業では、以下の内容を中心に検討してまいります。

- ① 金融機関に向けた、IT を活用した相続業務の業務効率化および迅速化

- ② 相続人に向けた、共同受付システムによる金融機関での相続手続きの窓口一本化
- ③ その他相続手続きに関連するサービスの開発と提供

※ 1 厚生労働省「人口動態総覧の年次推移」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai24/dl/h1.pdf>

【各社概要】

＜株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン＞

所在地： 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル4階

代表者： 代表取締役社長 成宮 正一郎

資本金： 6億7,600万円

事業内容： 【金融ソリューション事業、不動産ソリューション事業】

業務受託、人材派遣、相続関連サービス、クラウドシステム提供を含む各種支援サービス

URL： <https://www.ea-j.jp/>

＜株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン信託＞

所在地： 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル4階

代表者： 代表取締役 今中 弘明

資本金： 1億円

事業内容： 信託事業、不動産事業、相続・終活関連事業

URL： <https://eajt.co.jp/>

＜三井住友信託銀行株式会社＞

所在地： 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

代表者： 取締役社長（代表取締役） 大山 一也

資本金： 3,420億円

事業内容： 信託銀行

URL： <https://www.smtb.jp/>

＜SocioFuture 株式会社＞（2022年1月1日、日本ATM株式会社より社名変更）

所在地： 東京都港区浜松町一丁目30番5号

代表者： 代表取締役社長執行役員 菅原 彰彦

資本金： 4億8,000万円

事業内容： ATM関連サービス、コールセンターサービス、事務効率化サービス、システム開発

URL： <https://www.scft.co.jp/>

【本件リリースに関するお問合せ】

株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン（経営企画部）

TEL: 03-6703-0505 E-mail: contact@ea-j.jp